

教育委員会

日本医学物理学会 会長 殿

平成 24(2012)年度の活動につき、下記の通り報告します。

報告者氏名 和田 真一

委員 委員長◎ 副委員長○ 顧問コ	和田真一◎、榮 武二○、荒木不次男(担当理事)、 有村秀孝、小澤修一、小野 薫、唐澤久美子、小森雅孝、隅田伊織、武中 正 成田雄一郎、西尾禎治、松本政雄、水野秀之、山本 徹 (五十音順)
今年度課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 医学物理サマーセミナーの企画と実施 2. 医学物理学会学術大会教育講演企画と連携 3. 医学物理レジデントコース実施に向けた議論 4. 医学物理教育コースに関する機論 5. がんプロ医学物理コース間連携 6. 医学物理教育国際連携 7. 大学院教育分科会活動
委員会開催 履歴	<ul style="list-style-type: none"> ・4/15: 於: パシフィコ会議センター; 旧教育委員会開催 出席: 13 名 継続委員と退任委員を確認, 委員の新規追加は執行部預りのため、新委員会構成は 5 月以降になる。委員会事業について意見交換, サマーセミナーについては現委員にて担当を決めて準備開始を了承. ・4/26~9/1 サマーセミナー実行委員 ML 審議により準備と実施 (実行委員: 隅田, 荒木, 水野, 松本, 和田) ・9/15 於: 筑波国際会議場 教育委員会開催 出席: 11 名 事業内容と分担について審議 ・9/29~10/3: メール会議 学術大会教育講演に関する審議 ・12/11~12/14 12thAOCMP 参加, チェンマイ大学 Medical Physics レジデント訓練情報収集 (国際交流委員会との連携) ・3/26-3/31: メール会議 学術大会教育講演ガイドライン策定
総括 不足の場合は別 紙付加可	<ol style="list-style-type: none"> 1. 医学物理サマーセミナー (8/30-9/1; 阿蘇いこいの村) を実施。参加数 108 名 (含; 講師, 役員) 次年度開催予定 (8/29-31 阿蘇いこいの村) について仮予約済み。 セミナー e-learning コンテンツ収録, 6 か月間 Web 配信 (評価実施とコンテンツ利用の検討) (筑波大全国がんプロ e-learning クラウド, メディアサイトの協力による) 2. 学術大会教育講演の検討-早朝教育講演の新規実施を含むガイドライン策定中(継続審議中) 3. 医学物理レジデントプログラムの国内実施に向けた情報収集; IAEA-TSC37 国際交流委員会との連携による 12thACOMP 参加とチェンマイ大訪問, 国内実施に向け組織的取組みを理事会, 医学物理士認定機構に提案, 継続課題とする 4. がんプロ医学物理コースとの連携については、次年度具体化に向け継続課題とする。